

小さな行動の大切さ

白沢中学校 三年 乗原 陽依

「今年の夏は特に暑い。」こんな言葉を私はここ数年聞いているような気がします。実際現在の地球は温暖化が進行していて「地球沸騰化」とも言われるほど地球温暖化が深刻になっていきます。世界平均気温は過去百年で0.74度上がったと言われていて、このまま放っておくと2100年には世界平均気温1.4〜5.8度上がると予想されています。そんな地球温暖化ですが、私が地球温暖化のことを知ったのは小学五年生の頃です。授業で地球温暖化について学ぶ機会がありました。そこでは気温の上昇や、海洋の温度の上昇によって北極の氷が溶けてホッキョクグマの頭数が減る、異常気象の頻度の増加など地球温暖化の影響に衝撃を受けました。以来、私は地球温暖化を防ぎたいと思うようになりました。私が行っている主な対策としてはまず、エアコンを使いすぎないようにする、使

っていない電化製品はコンセントからプラグを抜いたりと省エネを心がけています。次に、学校へ通うときは車の送迎に頼らず、なるべく自転車で通うようにして地球温暖化の大本の原因である二酸化炭素の排出量減らすようにしています。そして、食事をするときには食べ残しをしないようにし、食べ物が余っていたら積極的に食べてフードロスによる二酸化炭素の排出量を減らしています。さらにこれは対策ではありませんが、家族に登山に出かけて自然に触れ、自然の美しさとありがたみを感じて地球温暖化防止への意識を高める機会も作ったりしています。

私は一人一人の小さな行動が地球温暖化の防止につながって行くと思います。なので皆で防いでいけば地球温暖化の進行を止めることができます。と思っています。そのために私は、地球温暖化の実態をたくさんの人に知ってもらうために広めていきたいです。